

# 可児高通信

令和2年  
3月号

## 大学入試センター試験

### 頑張れ 38期生!

1月18日(土)・19日(日)に多治見高校で大学入試センター試験が実施され、3年生247名が受験しました。試験当日は、3年生の先生方が可児高校生一人一人に甘いおやつを手渡ししながら声をかけ、最後の気合いを注入しました。38期生の生徒たちは、元気をもらって試験会場に向かっていきました。



翌日から自己採点、担任との懇談、受験校の最終決定、出願と慌ただしい日々が続きました。

センター試験前の1月15日(水)には、生徒会による激励会があり、後輩たちからエールが送られました。また、センター試験前日の1月17日(金)には、3年生の先生方による激励会が開催され、センター試験当日の注意点や各教科ごとのアドバイスを先生方がユーモアあふれる寸劇で演じました。生徒の緊張をほぐしながら、実力を出し切ってほしいという先生たちの熱い思いが込められた会でした。

可児高での努力の3年間を経て、38期生の全員が「サクラサク」春を迎えられることを願っています。



## 第40回強歩大会

### 花フェスタ記念公園



暖かな日差しを感じる絶好のマラソンの強歩大会が、花フェスタ記念公園で行われました。1周約3kmのコースを、男子は4周約13km、女子は3周約10kmを走



りました。体育の持久走の集大成とあって、生徒たちはベストの走りをめざして一生懸命走りました。

コースの途中では、PTA役員、保護者の方々による給水が、ゴールでは、同じくパンとジュースの配布が行われました。

保護者の皆様のご協力とご声援により、生徒たちは勇気づけられ、それぞれのペースで走り抜くことができました。本当にありがとうございました。

男子は1年の沖田拓真君、女子は2年の池田ねねさんが優勝し、それぞれ上位10人が表彰され、「はつらつ賞」が贈られました。



## 高校生議会

### 可児市議会で発表



2月5日(水)強歩大会の午後、本校が取り組む地域課題解決型キャリア教育の一環として、可児市議会で開かれた「高校生議会」に、本校の1・2年生23人が参加しました。

昨秋の模擬選挙で生徒たちが考えたマニフェストに基づいて、学習環境の整備や子育て支援、多文化共生など、可児市が抱える課題について考えました。第一部では、委員会室でこれらのテーマについてグループ毎に市議会議員を交えて議論を行いました。

第二部は、会場を議場に移動して、生徒が議員席に座り、各グループでまとめた意見・提案を、可児市長と可児市議会議員の皆さんに向けて堂々と発表し、議員の方からの質問に対して答弁も行いました。最後にそれぞれのグループがまとめた意見書を採択し、閉会后伊藤議長に手



て堂々と発表し、議員の方からの質問に対して答弁も行いました。最後にそれぞれのグループがまとめた意見書を採択し、閉会后伊藤議長に手



渡しました。今後議会でもこの意見書について協議する予定です。可児市長からも可児市活性化に向けた可児高生への協力依頼や期待の言葉をいただきました。

## さらば、学び舎!

### 卒業証書授与式

3月1日(日)、第38回卒業証書授与式が行われ、38期生250名が、学び舎を巣立っていきました。日本全

国で新型コロナウイルスの拡大が心配される中、マスク着用など感染対策を行い、代表生徒以外の在校生が出席しない規模を縮小した形の卒業式となりました。式は厳粛かつ温かい雰囲気の中で、「送辞」、卒業生の思いのこもった「答辞」、高校生活最後の「校歌」と、実に感動的で、思い出に残る素晴らしい卒業式でした。



また、2月28日には成績優秀者や皆勤者、生徒会や部活動等で活躍した卒業生を讃える卒業生表彰式が行われました。「自ら学ぶ」「自ら治む」「自ら鍛う」の校訓を体現した卒業生の皆さんに盛大な拍手が送られました。

可児高校での二年間は、とても充実したものだったことと思います。ここで培った忍耐力や粘り強さ、他人や地域を大切にできる心は、これからの人生で必ず生かされると信じています。人々への感謝を忘れず、社会に貢献してくれることを期待しています。

卒業おめでとう!



# 可児高通信

令和元年  
12月号

## 創立四十周年を祝う

可児高校の創立四十周年記念式典が11月7日に本校体育館で行われました。多数の来賓をお迎えし、約900名がこの節目を祝いました。

ご来賓の方々から本校に寄せる熱い期待のお言葉をいただき、金本生徒会長は、素晴らしい伝統を築いた先輩に感謝を表し、高い志を持って切磋琢磨し歴史を未来へつないでいくと決意を述べました。

地域の熱い要望にこたえて昭和55年に創立された本校は、以来40年にわたり一万三千人を超える卒業生を輩出し、卒業生は広く国内外で活躍しています。今後とも変わらぬご支援をよろしく願います。



## 後期生徒会の活動

Stay Hungry, Stay Foolish ~ (スローガン)

10月9日の生徒総会を経て、後期生徒会がスタートしました。みだしのスローガンを掲げて活発な活動・交流を目指して取り組んでいます。

10月11日(金)には、校長先生と語る会が開催されました。後期生徒会の活動方針、生徒会として取り組んでいきたいことについて校長先生と意見交換したり、生徒会として取りまとめた生徒からの要望について校長先



生に伝えたりしました。後期は毎月朝の挨拶運動が行われています。生徒会役員がハロウインの仮装などその時々合った格好をして登校する生徒を迎えました。元気な挨拶でパワーをもらって、さわやかな朝のスタートとなりました。

11月23日(土)には生徒会役員が可茂特別支援学校文化祭『にこりん祭』に参加しました。今年

で8年連続の参加となりましたが、割り箸ゴム鉄砲、牛乳パック竹とんぼ、KAMO Friend Parkの三班に分かれ、可茂特別支援学校の児童生徒や地域の子どもたちと遊びながら交流することができました。生徒たちは今年も有意義で貴重な経験ができました。



## 本番さながらに『模擬選挙』開催

10月30日(木)に、本校が推進する地域課題解決型キャリア教育(エンリッチプロジェクト)の一環として『模擬選挙』が開催されました。



「戻ってきたい可児」をテーマに、「子育て・地域活性化・多文化共生」の3つの視点で生徒が会議を重ねてマニフェストを検討し、それに基づいて候補者ポスター



の作成・掲示、選挙公報の作成・配布を行いました。当日は、選挙演説を聞くポイント等についての講義の後、候補者(可児高卒業生の市役所職員)の立会演説を聞き、全参加生徒が数名のグループに分



学習ができました。

ご協力いただいた可児市議会、可児市役所、同窓生、保護者、地域の皆様、多数の見学の皆様、ありがとうございました。

## スポーツの秋・文化の秋 部活動の活躍

ウェイトリフティング 県新人大会

61 kg級 川合達也 2位

73 kg級 亀山陽生 3位

以上2名は東海大会出場

67 kg級 野中竜馬 3位

日置奏也 4位

アーチェリー 新人大会 県大会

女子 団体戦 2位

硬式テニス 新人大会 地区予選 女子シングルス

吉村実優 ブロック優勝 県大会出場

陸上競技 可児市駅伝大会 女子 優勝

書道部 可児市で開催された『全国山城サミット』会場題字制作 及び 作品展示



## はつらつ講座 進路選択のために



本校では、様々な分野の専門家の講座を通して生徒の視野を広げ進路決定の一助にすることを目的に「はつらつ講座」を行っています。9月から12月にかけて「臨床検査技師」「岐阜大学教育学部」「SDGs」について考える「高校生のための教職説明会」を行いました。どの講座も、参加者が講師の話に熱心に耳を傾け、進路選択の参考にしていました。



# 可児高通信

令和元年  
10月号

『40(よお)こそ令和!』

Come on カニタカ!

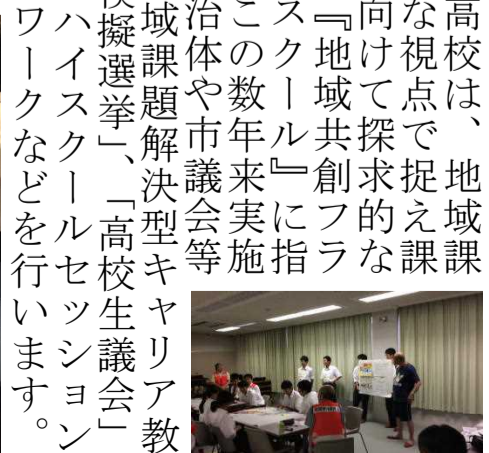
第四十回となる可児高校の文化発表会・体育大会が、九月四日(水)・六日(金)に、『40(よお)こそ令和! Come on カニタカ!』のテーマのもと、盛大に実施されました。大雨の影響で体育大会が一日延期になりましたが、例年以上の熱気と盛り上がりを見せた二日間となりました。

文化発表会は、迫力満点の書道パフォーマンス、観客を引き込む生徒会のオリジナルムービーで幕を開けました。文化系部活動や委員会が体験型の企画を工夫し、生徒だけでなく来場者も楽しめる発表となりました。また、例年に比べて有志による発表が多く、ステージではダンスパフォーマンスや楽器演奏、演劇などが、校内各所では工夫を凝らしたクラス展示等、盛り上がりを見せていました。午後のステージでは吹奏楽部の演奏と生徒会企画の「可児高クイ



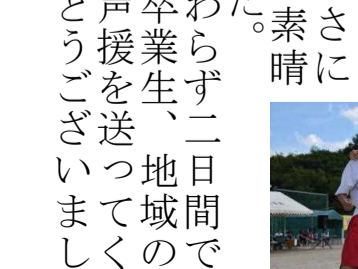
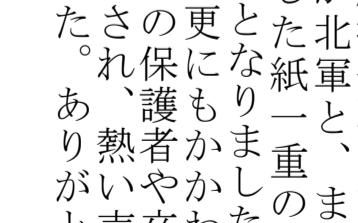
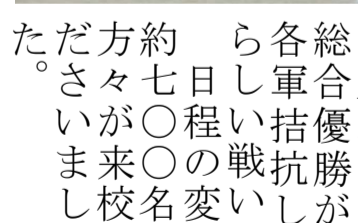
ズーなど、体育館が可児高生の熱気で包まれ、拍手と笑い、感動と歓声が絶えない一日になりました。

体育大会は、延期の影響や猛暑による練習不足を全く感じさせない素晴らしいパフォーマンス、「清新はつらつ」とした姿を見せてくれました。騎馬戦、棒引き、綱引き等では、力と力のぶつかり合いが、クラス対抗リレー、軍団対抗リレー等では手に汗握る競争が展開され、応援する声が、グラウンド中に響き渡っていました。



育(エンリツチ活動)、「模擬選挙」、「高校生議会」をはじめ、新たに「地域課題解決型キャリア教育」への参加や海外フィールドワークなどを行います。このような取組を通して、自分の人生を切り拓き、世界へ羽ばたいていく生徒が育ち、可児高校がさらなる飛躍を遂げることを期待しています。

## 地域共創フラッグシップハイスクールの取組



各団の伝統と個性が随所にあふれ、気迫のある一糸乱れぬ動きと団席との一体感に圧倒されました。今年は、軍団ダンスが東軍、応援合戦が南軍、総合優勝が北軍と、まさに各軍拮抗した紙一重の素晴らしい戦いとなりました。



活動のまとめ役

スキルアップ研修

講座の進行担当

岐阜県スーパーハイスクールセッション

# 可児高通信

令和元年  
7・8月号

## 全国大会！ 東海高校総体！ 出場

六月に三重県で行われた東海総体には、本校からウェイトリフティング、アーチェリー、陸上競技の各競技から五名の選手が出場し、それぞれベストを尽くして健闘しました。



インターハイ開会式



全国高校総合文化祭

ウェイトリフティング部の佐藤千速君は、八月に沖縄で開催された全国高等学校総合体育大会に出場し、自己新記録を出すなど全国の舞台で健闘しました。また、書道部の清水麻理奈さんは、佐賀県で行われた全国高等学校総合文化祭書道部門に岐阜県代表として参加し、見事、特別賞を受賞しました。今後、可児高生が全国の舞台で活躍することを期待しています。

## 保護者大学見学会 名古屋大・中京大



六月七日（金）にPTA主催の大学見学会が実施されました。午前中は名古屋大学で大学からの説明を聞いた後、構内を見学し学食で昼食をとりました。午後は中京大学へ移動し、大学からの説明と施設見学を行いました。本校の卒業生からの話もあり、立派に成長した姿に感銘を受けました。素晴らしい設備と環境、やる気に満ちあふれた学生の姿を目の当たりにし、親子で大学進学について語り合う良いきっかけになりました。

## 安全な登下校を！ 一年生交通安全教室



可児高校は自転車通学をする生徒がほとんどですが、学校周辺の交通事情は決して良いとは言えません。学校では交通規則やマナーを守って安全に、そして地域の方々迷惑をかけることなく登下校するように指導しています。

恒例の一年生対象の交通安全教室が、六月十一日（火）に可児自動車学校で行われました。可児警察署交通課長さんからの講話の後、実際に教習車に乗って、ドライバーの目線で、自動車の陰からの飛び出しや右折事故などの貴重な体験をしました。そして、事故の怖さや交通規則を守ることの大切さを学ぶことができました。



## 卒業生と語る会 教育実習

六月十三日（木）から教育実習がありました。全員が可児高校の卒業生ですが、生徒ではなく教員の立場として母校の教壇に立ち、緊張しながらも一生懸命生徒に語りかけている姿が印象的でした。

六月二十四日（月）には、はつらつ講座「卒業生と語る会」を開催しました。可児高校で学び、可児高校で進路目標を達成させた先輩として、後輩たちに勉強方法・進路選択・大学生活についてアドバイスをし、後輩たちからの質問に答えてくれました。

熱い教員として、一人でも多く、岐阜県の学校の教壇に立つてくれることを期待しています。



## 楽しかった！本物に触れた！ 東京研修



七月二十三日（火）～二十六日（金）の三泊四日で、二年生が東京研修を行いました。初日は、東大キャンパス見学の後、早稲田大学で大学の学びや探求活動を体験する「大学体感プログラム」を行い、生徒の意識が大いに高まりました。



二日目は、テレビ局やIT企業、中央省庁や研究所などを訪問する企業研修、都内を巡る班別都内研修を行いました。普段見ることのできない企業の内部や、最先端の研究に触れることができ、大変充実した研修となりました。夜はクラスごとに個性溢れる演技を披露する可児高名物スタンプ大会。どのクラスも工夫を凝らした出し物で、とても盛り上がりました。

三日目はデイズニアカデミーで、高のもてなしをするためのデイズニーマスターについて学んだ後、東京デイズニーマスターへ行きましたが、講話のおかげで、魅力的なデイズニーマスターを、新たな視点から見ることができました。

四日目は、東京臨海防災公園「そなエリア」、ANA・JAL 機体メンテナンスセンター、読売新聞社等でクラス毎に研修を行い、昼食をとった後、新幹線で学校へ戻ってきました。

大学、企業、観光、クラス活動、デイズニーマスターなどバラエティに富み、本物に触れた、充実した楽しい東京研修でした。



# 可児高通信

令和元年  
6月号

## 熱闘！球技大会

五月十六日（木）、球技大会が行われました。



クラス対抗でソフトボール・サッカー・卓球・バレーボール・バスケットボールの五種目が行われ、どの試合会場でもエキサイティングな試合が展開されました。生徒たちは、

真剣な眼差しではつらつとプレーをし、クラスメイトに熱い声援を送り、試合後は健闘を讃え合って握手を交わすなど、爽やかな光景があちこちで見られました。また、ソフトボール・サッカー・卓球の優勝チームと教員チームとのドリームマッチを多くの生徒が観戦し、最後まで盛り上がる良い大会になりました。

順位	サッカー	ソフトボール	バスケットボール		バレーボール		卓球	
			男子	女子	男子	女子	男子	女子
1位	3-7	3-7	2-5	3-1	1-6A	3-3B	3-7	3-6
2位	3-1	2-3	2-6	2-1	3-1	2-6	1-6	2-4
3位	1-2	3-2	1-4	1-1	3-5	3-7B	2-6	1-4

総合成績では三年七組が一位、三年一組が二位、二年六組が三位と、三年生の強さが目立った大会となりました。天候にも恵まれ、生徒の笑顔と元気が溢れた楽しい一日となりました。



## 生徒会による挨拶運動

新元号となる五月一日を前にして、生徒会の『令和あいさつ運動』が行われました。「平成から令和へのプラカードを手に朝の挨拶。元気で明るいあいさつをテーマに活動する生徒会によるさわやかな朝の演出でした。」



## 美しい環境のために 駐輪場クリーン作戦



五月二十日（月）～二十二日（水）に、駐輪場クリーン作戦を行いました。登校時から気持ちのよい一日が始めるよう、普段使用している駐輪場の清掃をしました。どの生徒も熱心に活動し、周囲が美しくなり、心も洗われ清々しい気持ちになりました。

## 部活も頑張る可児高生 高校総体

四月末から五月にかけて、体育系部活動の三年生にとつては集大成となるインターハイの地区予選が行われました。テニス・ハンドボール・バスケットボール・バレーボール・バドミントン・剣道・卓球・弓道・陸上競技・ホッケー・アーチェリー・ウエイトリフティングが県大会に駒を進め、ウエイトリフティング部が優勝・二位・七位、アーチェリー部が二位・五位、陸上競技部が五位と健闘し、東海大会出場を決めました。また、ウエイトリフティング部はインターハイ出場も決めました。

また、個人資格での出場ですが、柔道でも県大会出場を果たしています。六月十一日（火）には東海総体出場選手五名と岐

卓県の代表として全国高等学校総合文化祭に出場する書道部の生徒の壮行会が行われ、全校生徒でその健闘を祈り、同窓会から激励金が贈られました。東海大会や全国大会でも日頃の練習の成果を遺憾なく発揮してほしいと思います。



## 先輩から後輩へ カニタカ・シンポ



五月三十日（木）に、勉強方法や部活動から行事の楽しみ方まで、高校生活について先輩が一年生にアドバイスする『カニタカ・シンポジウム』が開かれました。

一年生は、頼もしい先輩たちの生の声に真剣に耳を傾けていました。



## 校長先生と語る会 生徒会との意見交換

五月十三日（月）の放課後、校長先生と教頭先生、生徒会執行部とで前期の生徒会活動について話しました。行事の充実や他校との連携、生徒の意見の集約と学校生活への反映など、幅広く建設的な意見交換を行うことができました。



## 土曜講座開講！

令和元年度の前期土曜講座が五月十一日（土）に始まりました。基礎力養成講座と応用力養成講座の二本立てで各種講座が設定されています。一年生は中間テスト明け六月十五日（土）に基礎力養成講座が開始されます。



# 可児高通信

令和元年  
5月号

## 入学おめでとう

四月八日(月)、第40回入学式を挙行しました。真新しい制服を身にまとい、希望に満ち溢れた新入生272名が、将来の夢を叶えるための第一歩を踏み出しました。一人一人の名前が呼ばれると、力強い返事が響き、高校生活に対する決意の強さが感じられました。



四月九日(火)には二・三年の生徒との対面式を行いました。代表の挨拶の後、先輩たちと共に、全員で初めての校歌斉唱を行いました。



## 部紹介

### 部活動で頑張る可児高生

四月九日(火)の対面式後に、部紹介が行われました。運動系14、文化系8の部活動があり、限られた時間の中で集中して活動し、充実した活動が行われています。上級生が工夫を凝らして新入生にそれぞれの部活動を紹介しました。



新入生の九割以上が部活動に加入し、熱心に取り組みんでいます。今後の活躍に期待したいと思います。



## 快挙！アーチエリー・ペア 全国優勝！

三月に静岡県で開催された全国高校選抜大会に出場した本校アーチエリー部の藤井奏楽君が、聖マリア女学院高校の選手とペアを組み県代表としてアーチエリー混合にも出場しました。その結果、見事全国優勝という快挙を成し遂げました。



## 鈴木明子さん講演会

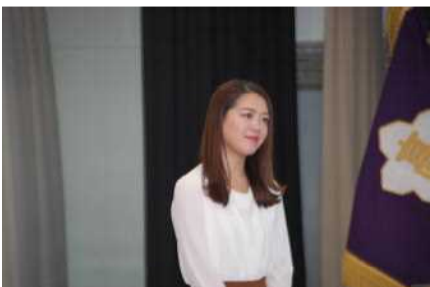
### PTA総会



四月二十日(土)にプロスケイターの鈴木明子さんをお迎えし、『新しい自分を生きる』とつひとつ、少しずつ、夢への道のり』というテーマで講演会を行いました。二度のオリンピックでの入賞や世界選手権銅メダルを始めとする輝かしい実績をお持ちですが、そこに至るまでの様々な苦労や糧となる素晴らしい経験など、生徒の皆さんの将来の糧となる素晴らしいお話が聞けました。

午後には、PTA総会が開催されました。総会に先立って開催した保護者向けの講演会でも、午前に引き続き鈴木明子さんから講演をしていただきました。保護者の皆さんも教職員も鈴木さんのお話しに心を動かされ大変刺激を受けました。今回は可児高校創立四十周年記念講演会も兼ねて行われましたが、この講演を今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。

PTA総会は532名の保護者の方が出席されて行われました。総会終了後は各教室にて学級懇談会や学年懇談会が行われました。



## 校外で学び親睦を深めました

### 校外研修

四月二十五日(木)、三学年一斉に校外研修が実施されました。

一年生は、花フェスタ記念公園で、オリエンテーリングと大縄跳び大会を行い、クラスの親睦を深めました。

二年生は、京都大学で本校卒業生による大学説明と施設見学、京都清水寺近辺の散策を通して、進路意識の高揚と日本文化の再認識、そしてクラスの親睦を深めることができました。

3年 東山動植物園



三年生は、進路希望に応じて、愛知県立大学・南山大学・名古屋工業大学・岐阜大学・岐阜薬科大学の施設見学や説明会を通して、大学での学習についての理解を深めました。その後、東山動植物園や世界淡水魚園水族館で、親睦を深めることができました。

前日からの雨も午前中には上がり、どの学年も充実した研修になりました。

## 第33回 可児高校吹奏学部 定期演奏会

四月二十八日(日)可児高校吹奏楽部定期演奏会が可児市文化創造センターで行われ、約300名の方にご来場いただきました。三部構成でクラシックからポップスまで幅広い演奏を楽しむことができました。趣向を凝らしたステージは、客席も一体となって、このステージで引退となる三年生の最後を飾るのにふさわしい演奏会になりました。毎年、この時期に入場無料で行われます。来年のステージもご期待ください。



3年 名古屋工業大学



2年 京都研修



1年 大縄跳び大会